令和 8 年 9 月 24 日
ほうらい苑デイサービスセンター

令和 8 年度

第一回地域密着型通所介護 運営推進会議報告書

事業所名称　・・　ほうらい苑デイサービスセンター
サービス種別・・　地域密着型通所介護
会議出席者

事業所	2 人	地域代表者	1 人
利用者家族	2 人	地域包括支援センター	1 人
利用者	1 人	知見を有する者	4 人

●デイサービス概要

・定員：18 名
　・サービス提供日：月曜日～金曜日(※祝日を含む)
　・サービス提供時間：9:00～16:15

<地域密着型通所介護・予防給付型通所サービスの職員>　※令和 8 年 9 月 1 日時点

	管理者		生活相談員		看護職員 機能訓練指導員		介護職員	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤		1	1	1			2	1
非常勤						2	2	

<曜日別・平均稼働実績>

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
日平均利用者数	16.3 名	15.5 名	15.3 名	15.3 名	15.2 名

1 日平均利用者数：15.5 名

<介護度別・利用者延人数>

事 業 対 象 者	0 名
要 支 援 1	24 名
要 支 援 2	182 名
要 介 護 1	590 名
要 介 護 2	465 名
要 介 護 3	303 名
要 介 護 4	132 名
要 介 護 5	0 名

※上記は令和８年３月１日～令和８年８月31日までの集計となります。

●デイサービス設備紹介・・

・浴室（大浴場）・・

開放感があり心身ともにリフレッシュできる。

車椅子の方もシャワーチェアーにて対応可能。介護職員が介助、補助、見守り対応。

・ヘルストロン・・

デイルームには４台設置。「頭痛・肩こり・慢性便秘・不眠症」を緩和できる。

・足湯・・

遠赤外線の温熱効果を活用した気軽に足湯気分が味わえる。

デイルームは利用者の希望により２台設置。

●防災・災害時の対応・・

・災害や緊急事態が発生した際にも業務を継続できるよう BCP（事業継続計画）を策定・定期訓練を実施しています。

・施設内外での避難場所の説明と災害時の非常食の内訳を説明。

●レクリエーション・行事について・・

・誕生日会（毎月）・脳トレーニング・運動レク（毎日）など随時開催

年間レクリエーション計画、月間レクリーション実施計画に基づいてレクリーションを実施しており、季節折々のイベントも企画しております。外出イベントではショッピ

ングを行い、カート補助での歩行訓練や、商品を自身で直接手に取るといった生活動作を取り入れた機能訓練を行い、ADL・QOL 向上を狙いとしている。
またデイフロアでも歩行訓練(通称：歩こう会)を実施しており、1 周 50ｍあるデイルーム周りを、最大 6 周(300ｍ)の歩行訓練を職員付添いの元で毎日実施している。

●事故・ヒヤリハットの発生状況と事故防止に向けた取組について・・

<令和 8 年 3 月 1 日～令和 8 年 7 月 31 日のヒヤリハット提出件数>

R8.3 月	R8.4 月	R8.5 月	R8.6 月	R8.7 月
28 件	32 件	27 件	21 件	25 件

ヒヤリハット内容

・転倒、転落の危険があった。(57 件)
・(介助を要する人が) 独歩されていた。(26 件)
・利用者同士の介助があった。(18 件)
・送迎後、送迎車のドアを自分で開ける。(5 件)
・その他（介護拒否・物品トラブルなど）(27 件)

<令和 8 年 3 月 1 日～令和 8 年 7 月 31 日の事故報告件数>

R8.3 月	R8.4 月	R8.5 月	R8.6 月	R8.7 月
0 件	0 件	1 件	1 件	0 件

事故の内容

・セラミック足湯利用後、利用者が自身でナイロン袋（多くの利用者様が使う足湯のため、衛生面の観点からナイロン袋を使用）を外し、トイレへ移動するため
立ち上がった際、左足が足湯内に残っており、縁に引っ掛かりバランスを崩して
転倒。右臀部からしりもちをつき右手、右肘も床面に接触した。

対策として

・「足を全部出してください」など立ち上がる前に両足の位置を確認する。特に
片足が足湯内に残っていないか職員が目視確認し、両足が出ている確認する。

●サービス向上アンケート・・

運営推進会議や今後の改善点として使用する旨を文書で説明し、無記名のアンケート用紙を作成し、利用者・家族の声として記入依頼をおこなった。計 35 名からの返信協力をいただき、取りまとめた内容を下記に記す。

<サービス向上アンケート結果一覧>

確認項目	非常に良い	良い	普通	やや悪い	悪い
デイサービスを利用して	95%	5%	0%	0%	0%
職員の対応や声掛け	95%	5%	0%	0%	0%
送迎時間について	80%	15%	5%	10%	0%
食事の味付け	80%	13%	7%	0%	0%
入浴サービスについて	75%	7%	3%	0%	0%
レク・行事の満足度	80%	15%	5%	0%	0%

<他利用者との交流につき、どのように感じているか>

楽しく交流できている	80%
まあまあ交流できている	15%
あまり交流していない	5 %
交流していない	0%
交流する機会を増やしてほしい	0%

＊あまり交流していない方について・・

・ベットで休みたい、一人でゆっくりしていたい方で、必要以上に声掛けはせず、リラックスできる環境を作る。

<デイサービスを利用することでの生活面の変化>

外出機会が増えた	27%
人と話す機会が増えた	50%
体力・身体機能の維持につながっている	43%
生活リズムが整った	26%
気持ちが明るくなった	60%
特に変化はない	3%

・体力や身体機能の維持が 43%で半数を下回っている
ほうらい苑では健康体操や歩こう会に加え、午後からのレクリエーションでも無理なく継続できる運動と日常生活動作（ADL）につながる活動を継続していく。

●ほうらい苑デイサービス公式 LINE や SNS について・・

・利用者家族とのコミュニケーションのツールとして公式 LINE を始めている。
現在 21 名が参加。デイサービスのお知らせや利用日キャンセル、個別相談など
電話ができない場合も活用できる。
また随時お知らせを更新していくため、デイサービスでの様子を確認できる。
その他 SNS サービスとしてホームページ、Tiktok の紹介をする。

皆様からの意見を真摯に受け止め、適正な事業所運営に反映していけるよう、適宜対応していく。今後も地域に根付いた事業所としてなるべく常に利用者様・家族様の意見や意向を尊重し、自立支援に向けて尽力していく事業所として研鑽してまいります。

＊次回の運営推進会議開催は、令和 9 年 3 月を予定。

ほうらい苑デイサービスセンター
生活相談員 / 矢部　晴久